

平和市長会議加盟自治体の皆様

平素より平和市長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和市長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆「核兵器の人的影響に関する国際会議」がノルウェー・オスロで開催
- ◆第8回平和市長会議総会の開催について
- ◆イギリス・アイルランド市長会議実務レベル会議報告
- ◆韓国・高陽市による広島平和文化センター来訪
- ◆加盟都市5,000突破を記念する原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆2月の平和市長会議会長訪問
- ◆平和市長会議加盟自治体数：156か国・地域 5,551自治体

=====

◆「核兵器の人的影響に関する国際会議」がノルウェー・オスロで開催

=====

3月4日（月）、5日（火）の二日間にわたり、「核兵器の人的影響に関する国際会議」がノルウェー外務省の主催によりオスロで開催されました。

それに先立ち、核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）による「市民社会フォーラム」が3月2日（土）、3日（日）に行われ、70か国以上から400人以上が参加しました。平和市長会議もこのフォーラムに出席し、2020ビジョンキャンペーンへの協力要請や、平和市長会議への加盟要請活動等を行いました。

4日からの本会議では、主に「人道上的影響」「広範囲かつ長期的な影響」「被害への備え」の3つのプログラムでプレゼンテーションとディスカッションが行われ、最終日の5日、「いかなる国家も国際機関も、核兵器の爆発がもたらす人道上の非常事態に十分対処できる見込みはない」等とする議長総括を発表して閉幕しました。 次回の会議は、メキシコで開催される予定です（開催時期は未定）。

=====

◆第8回平和市長会議総会の開催について

=====

この度の平和市長会議総会は、平和市長会議の運営体制の充実策についての方針決定や、2020年までの核兵器廃絶を目指す「2020ビジョンキャンペーン」の具体的な取組内容等について議論する重要な会議です。

すでに国内外の多くの都市から参加の意向が示されていますが、貴市におかれましても是非ともご参加を検討していただき、また併せて、貴市と交流のある姉妹都市等と共に参加することもご検討いただければ幸いです。この機会に各加盟都市がお持ちの都市ネットワークを活かし、平和市長会議未加盟都市に加盟や総会への参加を呼び掛けていただければと思います。

来月上旬には、総会の概要をお知らせする資料を送付するとともに、会議への参加登録、宿泊予約受付を開始します。総会の成功に向けて、皆様のご協力をお願いします。

会期：平成25年（2013年）8月3日（土）～6日（火）

会場：広島国際会議場

参加登録受付開始：4月上旬

=====
◆イギリス・アイルランド平和市長会議実務レベル会議報告
=====

2月18日（月）、イギリス・アイルランド平和市長会議加盟都市による実務レベル会議が、ロンドンのタワーハムレッツで開催されました。核問題や、平和市長会議の運営体制に関する提案についての話し合いが行われたほか、イギリス・アイルランドにおける平和市長会議の存在をより強力なものにするための検討も行われました。今後の積極的な活動展開を模索するにあたり、加盟都市へのアンケートを実施することが合意されました。

=====
◆韓国・高陽市による広島平和文化センター来訪
=====

平和市長会議加盟都市である韓国・高陽（コヤン）市より、2月18日（月）、広島平和文化センター平和市長会議事務局への訪問を受けました。

高陽市は今年、平和都市宣言を行い、平和都市として歩んできた広島の視察のために来広しました。平和市長会議には2012年3月に加盟し、今年は「2013高陽市国際花博覧会」も開催されることとなっています。

高陽市には、8月に開催される平和市長会議総会への参加、および韓国での加盟要請活動への協力などを依頼しました。

=====
◆加盟都市5,000突破を記念する原爆ポスター展を開催しましょう！
=====

平和市長会議では、加盟都市5,000突破を記念した原爆ポスター展を、国内外の加盟都市をあげて取り組んでいます。オーストリア・ウィーン市での開催を皮切りに、現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、イギリス・ロンドン市、ロシア・ボルゴグラード市、アフガニスタン・カブール市など、250を超える自治体がすでに開催しています。ぜひポスター展開催にご協力ください。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚＋参考情報1枚

※この原爆ポスター展は、一昨年11月にスペインのグラナダ市で開催した第8回理事会及び昨年1月に開催した国内加盟都市会議において、加盟都市5,000突破を記念して、全加盟都市を挙げて新たなポスター展を開催することとした決議に基づくものです。

=====
◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、一昨年11月の平和市長会議理事会及び昨年1月の第1回平和市長会議国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。

皆様のご協力により、2013年3月1日現在、629,391筆の署名が集まっています。

全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。（署名はインターネットからも可能です。）

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/petitionform_jp.pdf.

▼オンライン署名

<https://www.ssl-hiroins.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>.

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1333414321137/index.html>.

◆2月の平和市長会議会長訪問

松井一實広島市長・平和市長会議会長は、先月2月に次のような外国人来訪者の表敬訪問を受けた際に、平和市長会議の取組および加盟要請への協力をお願いしました。

2月5日(火) アバン・ワハップ マレーシア・北クチン特別市長

2月20日(水) ダンバダルジャー・バッチジャルガル 駐大阪モンゴル国総領事

▼関連情報：広島市/日々の動静—2013年2月

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/0000000000000/1359621444323/index.html>

◆平和市長会議加盟自治体数：156か国・地域 5,551自治体

皆様のご理解とご協力により、今月15都市が新たに加盟し、平和市長会議の加盟自治体数は3月1日現在で5,551自治体(156か国・地域)となりました。

このうち日本国内では、宮城県丸森町など新たに3自治体が加盟し、国内の加盟自治体数は1,279自治体です。

海外については、昨年9月に松井広島市長がロシア・ボルゴグラード市を訪問した際、ロシア都市連合に対して加盟呼び掛けの要請を行ったことにより、同国から5都市が加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしく申し上げます。

▼3月1日付新規加盟自治体一覧.

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2013/newmembers1303_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>.

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp